

平成 24 年 5 月 1 日 00064 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

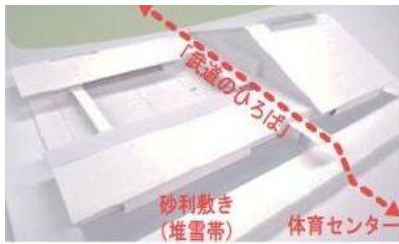
代表:0157-61-4804 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【事務局情報】■ 武道館平面計画武道館建設事業計画概要版

武道館建設状況をシリーズでお届けしています!



隣接する北海道立体育センターや市立体育センターとのネットワークが緊密に図られるとともに、北側に位置する自由広場からの来館動線を確保し、武道のみならず東陵公園を訪れる市民の方々が気軽に利用できる開かれた武道館とします。

【弓道情報】弓道初心者教室を開催しています!

北見市弓道会主催の弓道初心者教室が 4 月 16 日から開催されています。



この初心者教室は、武道としての弓道周知と初心者育成により会員の拡大を図ることを目的として毎年開催しています。今年は弓道経験者を含め 5 名が受講しており、週 3 回のペースで 4 週間に亘りマンツーマンで指導にあたり、教室の終盤には実際に的に向かい的中を目指すなど、スポーツとしての弓道も体験できるカリキュラムで指導中です。受講生達は、初めて聞く用具の名称や作法等に戸惑いながらも熱心に道場に通っています。(今野)

【柔道情報】松本の柔道事故、元指導者を不起訴 長野地検「嫌疑不十分」

松本市の柔道教室で 2008 年 5 月、同市の当時小学 6 年生の沢田武蔵君(15)が、元指導者の男性(39)に投げられた後、急性硬膜下血腫で意識不明の重体になった事故で、長野地検は 25 日、松本署が業務上過失傷害の疑いで書類送検したこの元指導者を嫌疑不十分で不起訴とした。同地検の小池充夫・次席検事は不起訴について「捜査を尽くした結果、犯罪事実を認定するだけの嫌疑が十分にそろわず、過失の認定が難しかった」とした。武蔵君の母佳子さん(41)は「真実を知りたいと思い、刑事裁判になることを期待していた。故意でないなら罪にならないというのは親としては不本意」と話した。不起訴処分について、検察審査会に不服申し立てを行うかは「弁護士と相談して決めたい」とした。元指導者は代理人弁護士を通じ、「今回の件を深く受け止めてまいりたいと思います」とコメントした。この事故では、松本署が 10 年 9 月、元指導者が強く投げればけがを負う危険を予見して、力を加減するなどの注意を怠ったとして、同容疑で書類送検していた。(H24/4/26 信州毎日新聞 web 引用)

【柔道大会】第 34 回北見練心会杯全道青少年少女柔道大会が開催

4 月 29 日、北海道立体育センターで開催された、北見練心会が主催する本大会は、道内各地より 551 選手、30 チーム(小中 12 名編成)が集まり、熱戦が繰り広げられました団体戦の成績は以下の通りです。【優勝】柳柔会高畑道場(旭川)

【準優勝】登別誠有館有櫛道場【三位】尚志館當摩道場【同】直心館苗穂柔道少年団(札幌) ※個人戦の成績は次週号でお知らせします。(佐藤)

